様式第１０号（第１０条関係）

|  |
| --- |
| （表面）**建築設備等検査結果表**（換気設備・排煙設備・非常用の照明装置・防火設備） |
| 棟別名称等 |  |
| 項目 | 番号 | 検査項目等 | 検査結果 |
| 指摘なし | 要是正 |  |
| 既存不適格 |
| １ 換気設備 | (1) | 法第２８条第２項又は第３項に基づき換気設備が設けられた居室（換気設備等を設ける調理室等を除く。）□ 有　　□ 無 | 機械換気設備 | □ 無 | 　 | 　 | 　 |
| (2) | 中央管理方式の空気調和設備 | □ 無 | 　 | 　 | 　 |
| (3) | 換気設備を設けるべき調理室等　　　　　　　　　 　□ 有　　□ 無  | 自然換気設備 | □ 無 | 　 | 　 | 　 |
| (4) | 機械換気設備 | □ 無 | 　 | 　 | 　 |
| (5) | 防火ダンパー等　　　 □ 有　　□ 無  | 　 | 　 | 　 |
| ２ 排煙設備（排煙機等がある場合に限る。） | 機械排煙設備等　　□ 無 |
| (1) | 令第１２３条第３項第２号に規定する階段室又は付室、令第１２９条の１３の３第１３項に規定する昇降路又は乗降ロビー□ 有　　□ 無 | 機械排煙設備 | 排煙機 | □ 無 |  |  |  |
| (2) | 排煙口（手動開放装置を含む。） |  |  |  |
| (3) | 排煙風道 |  |  |  |
| (4) | 給気口 | □ 無 |  |  |  |
| (5) | 加圧防排煙設備 | □ 無 |  |  |  |
| (6) | その他の特殊な構造の排煙設備 | □ 無 |  |  |  |
| (7) | 令第１２６条の２第１項に規定する居室等□ 有　　□ 無 | 機械排煙設備 | 排煙機 |  |  |  |
| (8) | 排煙口（手動開放装置を含む。） |  |  |  |
| (9) | 排煙風道 |  |  |  |
| (10) | 特殊な構造の排煙設備 | □ 無 |  |  |  |
| (11) | 可動防煙壁 | □ 無 |  |  |  |
| (12) | 予備電源 | 自家用発電装置 | □ 無 |  |  |  |
| (13) | 直結エンジン | □ 無 |  |  |  |
| ３ 非常用の照明装置 | 非常用の照明装置　　□ 無 |
| (1) | 照明器具 |  |  |  |
| (2) | 電池内蔵形の蓄電池□ 有　　□ 無 | 作動状況（予備電源等） |  |  |  |
| (3) | 照度 |  |  |  |
| (4) | 配線の接続状況 |  |  |  |
| (5) | 充電ランプ |  |  |  |
| (6) | 電源別置形の蓄電池□ 有　　□ 無 | 作動状況（予備電源、切替回路等） |  |  |  |
| (7) | 照度 |  |  |  |
| (8) | 分電盤の表示 |  |  |  |
| (9) | 配線の接続状況 |  |  |  |
| (10) | 蓄電池 |  |  |  |
| (11) | 自家用発電装置□ 有　　□ 無 | 作動状況（予備電源、切替回路等） |  |  |  |
| (12) | 照度 |  |  |  |
| (13) | 分電盤の表示 |  |  |  |
| (14) | 配線の接続状況 |  |  |  |
| (15) | 自家用発電装置  |  |  |  |
| （裏面） |
| 項目 | 番号 | 検査項目等 | 検査結果 |
| 指摘なし | 要是正 |  |
| 既存不適格 |
| ４ 防火設備（随時に閉鎖又は作動するものがある場合に限る。） | (1) | 防火扉□ 有　　□ 無 | 外観及び周囲状況 |  |  |  |
| (2) | 危害防止装置 |  |  |  |
| (3) | 感知器等の連動機構（設置及び機能の状態） |  |  |  |
| (4) | 閉鎖、作動状況 |  |  |  |
| (5) | 防火シャッター□ 有　　□ 無 | 外観及び周囲状況 |  |  |  |
| (6) | 危害防止装置 |  |  |  |
| (7) | 感知器等の連動機構（設置及び機能の状態） |  |  |  |
| (8) | 閉鎖、作動状況 |  |  |  |
| (9) | 耐火クロススクリーン□ 有　　□ 無 | 外観及び周囲状況 |  |  |  |
| (10) | 危害防止装置 |  |  |  |
| (11) | 感知器等の連動機構（設置及び機能の状態） |  |  |  |
| (12) | 閉鎖、作動状況 |  |  |  |
| (13) | ドレンチャー等□ 有　　□ 無 | 外観及び周囲状況 |  |  |  |
| (14) | 感知器等の連動機構（設置及び機能の状態） |  |  |  |
| (15) | 作動状況 |  |  |  |
| 特記事項 |
| 項目 | 番号 | 検査項目等 | 指摘の具体的内容等 | 改善策の具体的内容等 | 改善(予定)年月 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
| 上記以外の検査項目等で特に報告を要する事項 |
|  |
| （注意） |
| ① | この書類は、建築物ごとに作成してください。 |
| ② | 　記入欄が不足する場合は、枠を拡大、行を追加して記入するか、別紙に必要な事項を記入して添えてください。 |
| ③ | 　「検査結果」欄には、換気設備、排煙設備又は非常用の照明装置については、平成２０年国土交通省告示第２８５号に準じて検査を行った結果により、該当するものに○印を記入してください。防火設備については、平成２８年国土交通省告示第７２３号に準じて検査を行った結果により、該当するものに○印を記入してください。 |
| ④ | 　「既存不適格」欄は、「要是正」欄に○印を記入した場合で、建築基準法第３条第２項の規定の適用を受けているものであることが確認されたときは、○印を記入してください。 |
| ⑤ | ２「排煙設備（排煙機等がある場合に限る。）」については、機械排煙設備、特殊な構造の排煙設備（加圧防排煙設備を含む。）及び可動防煙壁について記入してください。 |
| ⑥ | 　４「防火設備（随時に閉鎖又は作動するものがある場合に限る。）」については、随時閉鎖式又は随時作動式の防火設備（防火ダンパーを除く。）について、その種類ごとに記入してください。なお、防火設備の定期検査報告対象となっている場合又は常時閉鎖式の防火設備のみである場合は、当該欄の記入は不要です。 |
| ⑦ | 　「特記事項」は、検査の結果、要是正の指摘があった場合のほか、指摘がない場合にあっても特記すべき事項がある場合に、該当する検査項目等の番号、検査項目等を記入し、「指摘の具体的内容等」欄に指摘又は特記すべき事項の具体的内容を記入するとともに、改善済みの場合及び改善策が明らかになっている場合は、「改善策の具体的内容等」欄にその内容を記入し、改善した場合は、「改善（予定）年月」欄に当該年月を記入し、改善予定年月が明らかになっている場合は、「改善（予定）年月」欄に当該年月を（　）書きで記入してください。 |
| ⑧ | 　要是正とされた検査項目等（既存不適格の場合を除く。）については、要是正とされた部分を撮影した写真を添付するとともに、各階平面図に明記してください。 |